

# シルバー事務局だより No. 7

平成30年8月



## 安全・適正就業推進委員会からのお知らせ！

### ☆事故報告書提出のお願い☆

今年も、会員が負傷する事故並びに第三者への賠償事故が多発しています。事故が発生するたびに、保険手続きと兵シ協への報告書作成に時間を要しています。正確な事故状況の把握と、保険等各種手続きに要する時間の短縮、以後の事故防止のため、会員による事故報告書を提出していただくこととなりました。万が一事故が発生したときには、センター職員に連絡すると共に、事故報告書を作成し、速やかにセンターまで提出してください。

様式は、センター各支部にあります。



### ☆ヒヤリ・ハット体験の募集☆

近年、会員負傷事故と損害賠償事故が多発傾向にあり、事故のほとんどが慣れた就業場所や慣れた作業に従事していた時でした。

今年も6月末で負傷事故が4件と賠償事故が7件発生しています。安全・適正就業推進委員会では、事故に至る一歩手前の状況を会員が共有し、事故ゼロを目指す取り組みとして、会員の皆さんの「ヒヤリとしたこと」「ハットしたこと」体験談を募集し、事故防止啓発に活用することとしました。

事故にはならなかったが、あなたのヒヤリとした、ハットした貴重な体験をぜひ紹介いただいて、事故防止にご協力ください。

裏面に記入して、**9月14日**までにセンター各支部に提出してください。

#### 【記入例】

支部名	西脇市・多可町	年齢	70
就業内容	剪定作業		
どうしていた時か	脚立に乗り、2メートルの高さにある枝を剪定していた。		
ヒヤリ・ハットした時の状態	身体の向きを変えた時に脚立が傾き、落下しそうになったが枝に捕まってなんとか落ちるのを防いだ。		
この時の問題点	脚立の足元の地形が凸凹だったが、転倒防止策をしないで、不安定なまま使用していた。		
この体験で反省・注意・改善したこと等	作業前に周辺確認を行い、脚立足場の確保、開き止めチェーンの使用、安全帯の着用を徹底している。		



## ヒヤリ・ハット体験談

氏名		年齢	
就業内容			
どうしていた時か			
ヒヤリ・ハットした時の状態			
この時の問題点			
この体験で反省・注意・改善したこと等			

### 生きがいサポートからのお知らせ

10月中旬に寺尾接骨院の寺尾先生による健康講話を予定しています。腰が・肩が痛い、体がなんかすっきりしない等でお悩みの方「百聞は一見に如かず」のことわざにもあるように一度参加してみませんか。詳しくは後日郵送するチラシを見て下さい！

今回の事務局だよりは、多発している事故防止への取り組みについてのお知らせとお願いになりましたが、事故防止のためヒヤリ・ハット体験の応募をお待ちしています。まだまだ暑い日が続きます。熱中症対策をしっかりとしてください。T・H

